

持続可能な消費と生産

アジア太平洋地域における持続可能な消費と生産を目指して

IGES持続可能な消費と生産(SCP)グループは、アジア太平洋地域における持続可能な消費と生産パターンへの貢献を目指します。特に物質資源の消費、社会における物質資源のフロー及びそれらの資源の利用に伴う環境影響に着目します。本グループの研究は、ライフサイクルの観点に基づいて、様々なアクター、制度及び政策が社会における資源の活用にとどのように影響を与えるのかを検討します。



研究コンポーネント

■ アジアにおける持続可能な消費

アジアにおける消費パターン及びライフスタイルの変化に注目し、環境上の制約への対応と同時に貧困層のニーズを満たすための手段に関する研究を行います。また、持続可能な消費パターン及びライフスタイルへの変化の必要性を普及啓発するとともに、その実現に向けた効果的なアプローチの同定を目指します。2011年度から、中国とフィリピンを事例にアジア発展途上国におけるエネルギー効率性の高い住宅を政策面で推進するための障壁と機会についての研究を開始しました。

■ アジアにおける持続可能な資源循環のためのガバナンス

規制及び制度の効果的な運用により、いかに持続可能な再利用及びリサイクルを促進することができるかに焦点を当てた研究を行います。また、中古品や循環資源の貿易などの国際的な資源循環に関する政策を重層的なガバナンスの観点から評価することを目指します。2011年度にアジアの7つの研究所と大学による3年間の国際共同研究を完了し、その結果からアジアにおける持続可能な資源循環政策の実施改善へ向けた政策提言をまとめていく予定です。

■ 多面的便益のある持続可能な廃棄物管理

廃棄物管理における地方からの取り組み及び適応技術が、いかに環境状況の改善と地域開発に相乗的な便益をもたらすのかを研究します。また、廃棄物の発生を抑制し、リサイクルと廃棄物管理の改善を行うために、地方政府が実施可能な政策オプションを同定することを目指します。2011年度は、カンボジア、ラオス、タイにおける有機廃棄物管理改善に関するガイドラインを出版し、これらの三カ国において関係者に対する研修を実施します。



■ 持続可能な製品と物質循環のための化学物質管理

化学物質管理と資源管理の接点に着目し、それらの政策分野の統合による持続可能性に対する便益に関する研究を行います。ライフサイクルの観点から、化学物質管理と資源管理の改善と統合への貢献を目指します。2011年度からは、電子廃棄物の安全なリサイクルへ向けたアプローチに関連して、リサイクル産業の国際的な認証に関する2年間の研究を実施します。

グローバル及びアジアレベルの取り組みへの貢献

アジア3R推進フォーラム The Regional 3R Forum in Asia

2008年10月にベトナム・ハノイで開催された東アジア首脳会議環境大臣会合において、政府、国際機関及びその他の団体が連携し、アジアの発展途上国における3Rを促進するためのプラットフォームとしての「アジア3R推進フォーラム」の発足が日本政府から提案され、2009年11月に正式に発足しました。



このフォーラムは、3Rの閣僚・高級事務レベルの政策対話及び各国の3Rプロジェクトにおける支援を推進し、3Rを推進するための情報を共有し、また関係者間のネットワークを構築するものです。IGESは計画当初からこのプロセスに貢献し、専門家グループの一員として同フォーラムを支援するための国際共同研究を実施しています。



国連持続可能な開発委員会(CSD)第18回会合 サイドイベント「Flow of Materials is also a Flow of Chemicals」(スウェーデン政府・UNEP・IGES による共催、2010年5月 ニューヨーク)

国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ (SAICM)

SAICMは、2002年のヨハネスブルグサミットで合意された「化学物質が、人の健康と環境にもたらす悪影響を最小化する方法で使用、生産されることを2020年までに達成する」ことの実現を目指す国際的な政策枠組みです。IGES SCPグループは、SAICMで喫緊の課題の一つとして選ばれた「製品中化学物質」に関する運営委員会のアジア太平洋地域代表の専門家としてSAICMの政策プロセスを支援しています。

出版物

- The International Chemicals Secretariat (Forthcoming: 2011) "Information on Chemicals in Electronic Products: A study of needs, gaps, obstacles and solutions to provide and access information on chemicals in electronic products". (IGES contributed on information sharing mechanisms)
- UNEP (Forthcoming: 2011) "Resource Efficiency: Economics and Outlook for Asia and the Pacific". (IGES contributed on policy tool evaluation)
- Sang-Arun, J., Bengtsson, M., Mori, H. (2011) "Practical guide for improved organic waste management: climate benefits through the 3Rs in developing Asian countries". IGES Policy Report. 69p. IGES. ISBN:978-4-88788-077-1
- 堀田康彦(2011)「アジアにおける持続可能な資源循環へ向けた段階的アプローチ - 3Rイニシアティブの国際展開の経験に基づいて -」(廃棄物資源循環学会誌 22巻2号)
- 粟生木千佳(2011)「アジアにおける資源生産性等マテリアルフロー指標の政策への適用可能性に関する調査 - 持続可能な天然資源管理に向けたアジアの潜在的な政策動機と能力開発支援 -」(平成22年度 UNEP「持続可能な資源管理に関する国際パネル」支援検討調査業務報告書)
- Tsydenova, O. and Bengtsson, M. (2011). "Chemical hazards associated with treatment of waste electrical and electronic equipment". In *Waste Management*. 31 (1). 45-58
- Akenji, L. (2010) "Sustainable Consumption and Production in Asia and the Pacific: Policy overview and collaboration Opportunities". Invited presentation at *Tripartite Green Economic Policy Seminar*, 2-3 December 2010. Beijing, P. R. China
- Akenji, L. and Bengtsson, M. (2010) "Is the Customer Really King? Stakeholder Analysis for Sustainable Consumption and Production Using the Example of the Packaging Value Chain". In *Sustainable Consumption and Production in the Asia-Pacific Region: Effective Responses in a Resource Constrained World*, p23-46. IGES.
- Hotta, Y., Hayashi, S., Bengtsson, M. and Mori, H., (eds.) (2009) "Extended Producer Responsibility (EPR) Policy in East Asia - in Consideration of International Resource Circulation-". IGES.
- Asian Development Bank and IGES (2008) "Toward Resource-Efficient Economies in Asia and the Pacific - Reduce, Reuse and Recycle". Manila. Asian Development Bank.

お問い合わせ

IGES持続可能な消費と生産グループ

■ Tel: 046-855-3840 ■ Fax: 046-855-3809 ■ E-mail: scp-info@iges.or.jp